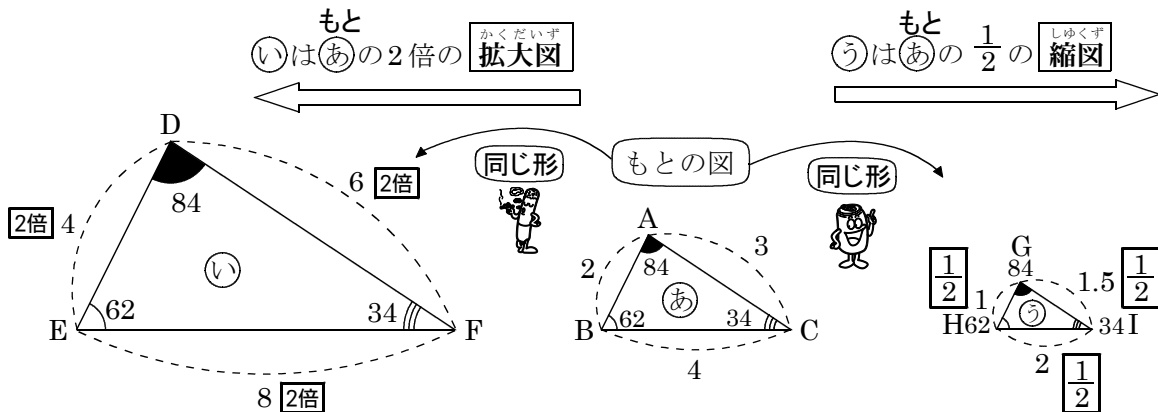


もとの図と同じ形で対応する角の大きさがそれぞれ等しく対応する辺の長さの比が等しくなるように大きくした図を拡大図という。

もとの図と同じ形で対応する角の大きさがそれぞれ等しく対応する辺の長さの比が等しくなるように小さくした図を縮図という。



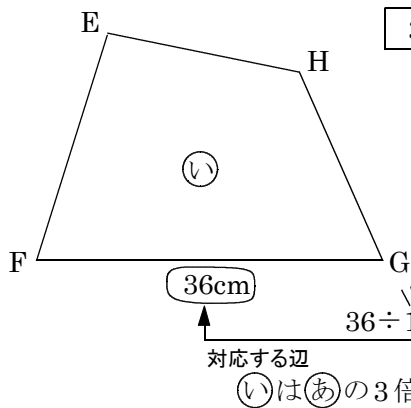
対応する辺と角は…同じ大きさにして重ねたときに、ぴったり重なり合う辺または重なり合う角のこと！

ⒶとⒾの対応する辺の長さの比

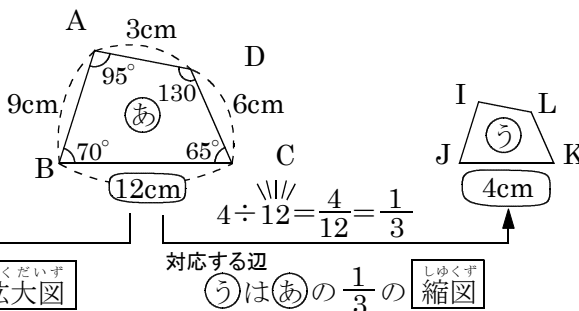
AB:DE	$\frac{\text{あ}}{\text{い}} = \frac{2}{4}$	$\frac{\text{あ}}{\text{い}} = \frac{1}{2}$
BC:EF	$\frac{4}{8}$	$\frac{1}{2}$
CA:FD	$\frac{3}{6}$	$\frac{1}{2}$

ⒶとⓄの対応する辺の長さの比

AB:GH	$\frac{\text{あ}}{\text{う}} = \frac{2}{1}$	$\frac{\text{あ}}{\text{う}} = \frac{2}{1}$
BC:HI	$\frac{4}{2}$	$\frac{2}{1}$
CA:IG	$\frac{3}{1.5}$	$\frac{2}{1}$



3つの四角形はみな同じ大きさです。次の問いに答えよ。



- ① 辺EFの長さ：(対応する辺AB) $9 \times 3 = 27\text{cm}$
- ② 辺HEの長さ：(対応する辺DA) $3 \times 3 = 9\text{cm}$
- ③ 辺LIの長さ：(対応する辺DA) $3 \times \frac{1}{3} = 1\text{cm}$
- ④ 辺KLの長さ：(対応する辺GH) $6 \times \frac{1}{3} = 2\text{cm}$

- ⑤ 角Gの大きさ：(対応する角C) 65°
- ⑥ 角Hの大きさ：(対応する角D) 130°
- ⑦ 角Iの大きさ：(対応する角A) 95°
- ⑧ 角Jの大きさ：(対応する角B) 70°